

介護キャリア段位制度の進捗状況

※制度の検討・立ち上げ、平成26年度までの事業は、内閣府において実施。

アセッサーの養成状況(27年度まで)① ～総数～

全47都道府県で11,863名のアセッサーを養成。

◎アセッサー総数 ⇒ 全47都道府県で養成

アセッサー数	24年度養成	25年度養成	26年度養成	27年度養成	事業所・施設数 (※)
	11,863	326 (被災3県)	3,003 (全47都道府県)	4,488 (全47都道府県)	

※平成27年度の事業所・施設数は集計中

◎サービス種別ごとの評価者数（主なものの内訳）

特養	老健	訪問介護	通所介護	通所リハ	短期入所 生活介護	特定施設	グループ ホーム	小規模 多機能
2,729	2,657	1,611	1,565	317	202	497	663	292

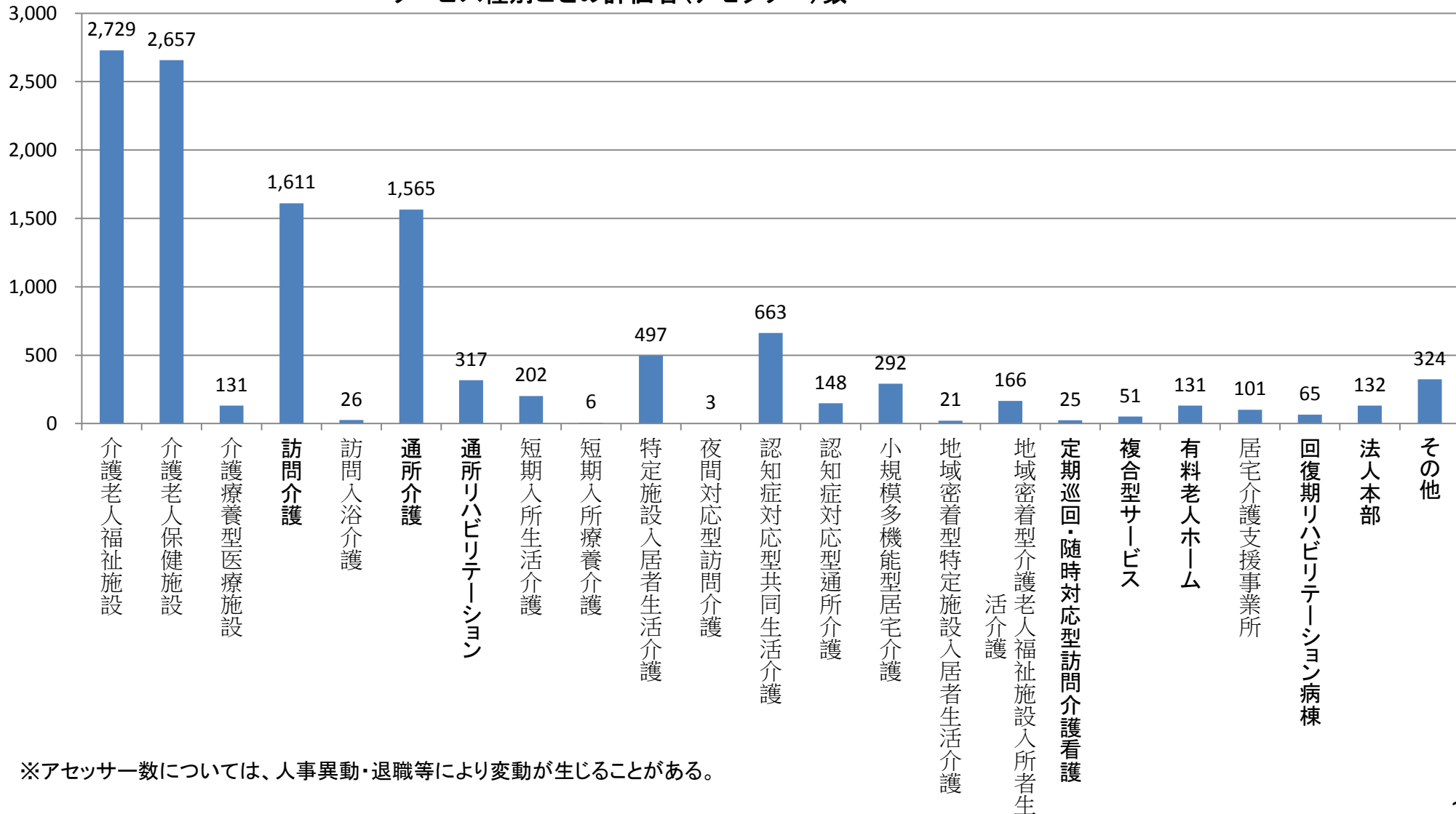
◎事業所・施設の所在地ごとの評価者数（主なものの内訳）

北海道	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	栃木県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
640	233	345	368	289	209	441	455	1,583	663
岐阜県	静岡県	愛知県	京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	広島県	福岡県	熊本県
202	200	520	214	779	437	300	385	457	225

アセッサーの養成状況(27年度まで)② ～サービス種別～

○アセッサーが所属する事業所・施設をサービス種別に見ると、介護老人福祉施設・介護老人保健施設・訪問介護・通所介護が7割強となっているが、他のサービス種別の事業所・施設でも広くアセッサーが誕生している。

サービス種別ごとの評価者(アセッサー)数

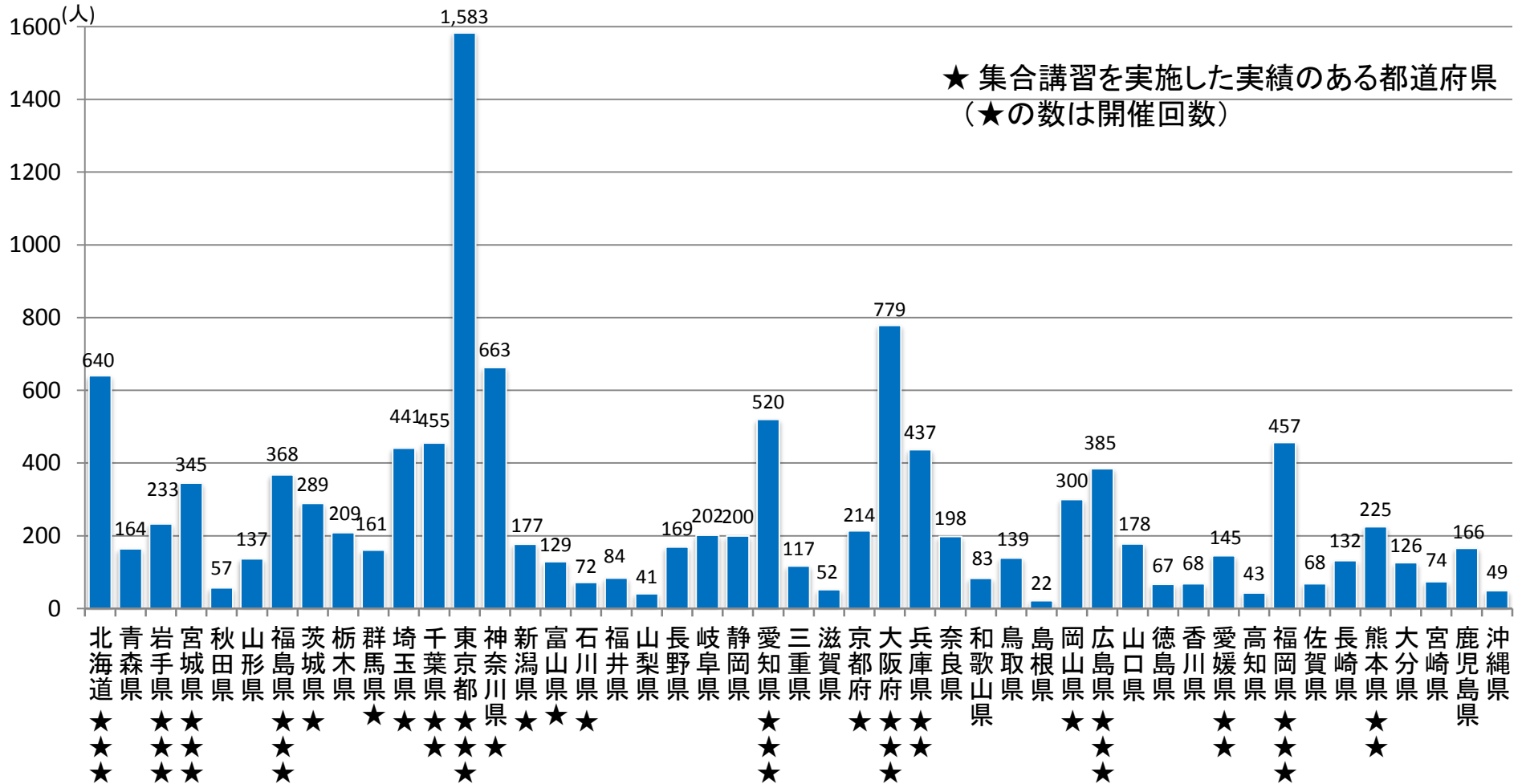


※アセッサー数については、人事異動・退職等により変動が生じることがある。

アセッサーの養成状況(27年度まで)③ ～都道府県別状況～

○大都市圏を中心にアセッサー数は多くなっている。また、評価者(アセッサー)講習を開催した都道府県やその周辺地域でのアセッサー数が多い傾向にある。

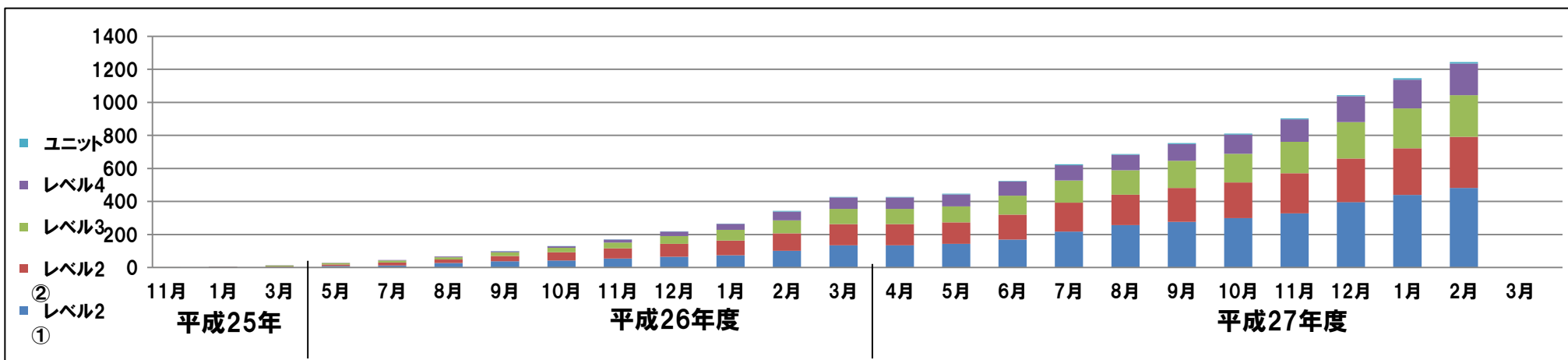
事業所・施設の所在地ごとのアセッサー数



～レベル認定の取得職員数～

○平成25年11月に初のレベル認定者が誕生してから、平成28年2月までに計1,245名のレベル認定者が誕生した。

■ レベル認定取得者 推移(累計)



■ レベル別 認定取得者数推移(月別)

※ 平成27年8月のレベル認定者は9月3日レベル認定委員会レベル認定者

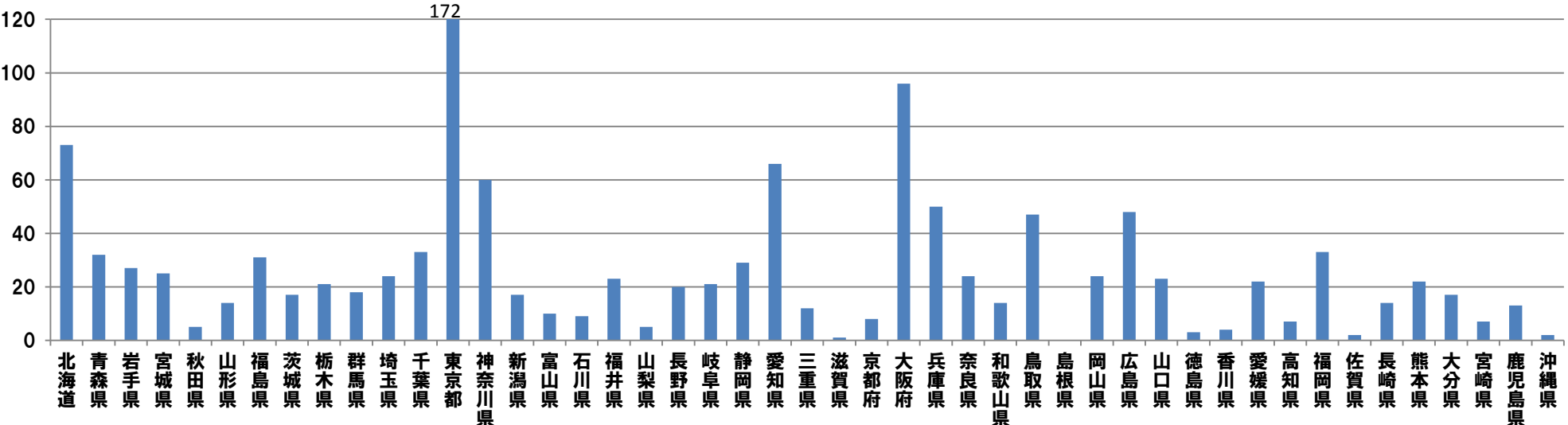
	25年度	平成26年度											平成27年度										累計	比率
	～3月	5月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
合計	14	15	17	21	33	30	40	49	46	78	85	19	78	100	63	66	57	93	140	103	98	1,245	100.0	
レベル2①	4	5	4	15	10	5	12	11	9	26	34	9	25	49	39	20	22	29	68	44	42	482	38.7%	
レベル2②	3	6	8	4	11	18	12	16	11	18	21	1	22	24	10	20	12	26	21	18	27	309	24.8%	
レベル3	5	4	4	1	8	4	8	13	18	13	14	5	19	19	12	18	9	18	29	22	10	252	20.3%	
レベル4	2	0	1	1	3	3	8	9	8	18	16	4	12	7	2	8	14	20	21	17	19	193	15.5%	
ユニット	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	9	0.7%	

※平成27年度における実施機関の選定時期が4月下旬であったことから、同年4月から5月のレベル認定者は少なくなっている。

都道府県別 レベル認定の取得職員数（28年2月現在）

○平成28年2月までに、全国46都道府県でレベル認定者が誕生した。

北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
73	32	27	25	5	14	31	17	21	18	24	33	172	60	17	10	9	23	5	20	21	29	66	12	1	8	96	50	24	14	47	0	24	48	23	3	4	22	7	33	2	14	22	17	7	13	2	1,245



(参考)レベル認定者のわかるレベル		
わかるレベル	必要とされる知識	人数
レベル4	介護福祉士	821
レベル3	介護福祉士養成課程又は実務者研修修了(介護職員基礎研修修了でも可)	92
レベル2	介護職員初任者研修修了(ホームヘルパー2級研修又は1級研修修了を含む)	332

■ 法人種別 レベル認定の取得職員数（28年2月現在）

○勤務する事業所の法人種別が、社会福祉法人(社協以外)、医療法人、営利法人であるレベル認定者は、全体の87%を占める。

社会福祉法人 (社協以外)	社会福祉法人 (社協)	医療法人	社団・財団	営利法人	特定非営利 活動法人	生協・農協	地方公共団体	その他法人	合計
508	12	391	22	182	13	46	7	64	1,245

■ 介護サービス種別 レベル認定取得者数（28年2月現在）

○サービス種別で見ても、介護老人福祉施設、介護老人保健施設だけでなく、訪問系、通所系など幅広くレベル認定者が誕生している。

介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療	訪問介護	訪問入浴	通所介護	通所 リハビリ	短期入所 生活介護	短期入所 療養介護	小規模 多機能	特定施設	有料老人 ホーム
298	342	18	144	2	144	69	31	2	23	59	2
グループ ホーム	認知症対 応型通所	地域密着 特定施設	地域密着 特養	定期巡回 介護看護	夜間対応 訪問	複合型 サービス	回復期リハ 病棟	居宅介護 支援	その他		合計
49	13	2	16	6	0	4	11	0	10		1,245